

にあつた。四名は刑場の霧と消え、一人は自殺し（夫れはリングと呼ぶ二十才の青年で彈包を咬へ之を爆發せしめて自殺をした）三人は七年間獄裡に呻吟した。その後一八九三年に至つて八名の冤罪が証據立てられ生殘つてゐた三名は釋放されたが、既に冤罪で死刑に處せられた四名の生命は元通りに償はれる事は出来なかつた。四名の犠牲者が刑場の霧と消えてから三年後一八九〇年になつて前述の如く血に彩られた五月一日は所謂「メイ、デー」として萬國労働祭日に定められたのである。

△犠牲は十八の少女

米國に始つたメイ、デーの運動は夫れが何時までも米國のみに止

つてゐる筈はなかつた。果して一八八九年巴里に開れた萬國社會黨大會は五月一日を以て世界の労働祭日とする事を決議した。即ちその翌年の一八九〇年の五月一日が歐米二大陸共通の第一回の「メイ、デー」となつた譯である。

第二次のメイ、デーは一八九一年五月一日を以て行はれたが佛蘭西では事實上此日が最初の試みであつたのに、米國同様、流血の慘を見た。而もその犠牲は神のやうな純潔さを持つた美しい乙女と紅顔の美少年とであつた。

冒頭に記した如くメイ、デーの始りは若い男女が花を摘み野に舞ひ狂ふ美しい民衆祝祭日であつたが、一八九一年頃の佛蘭西では未だその習慣が残つてゐた。而も一方には同じ五月一日を以て既に